

講義科目名称： プロジェクト実践演習Ⅱ／全科（共通教養科目） 授業コード： 2112415 2115245 2130304
2135413 2151268 2155287

英文科目名称： Project Practice Exercise II

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1年・2年	2単位	選択必修
担当教員			
森岡 美帆			
[科目ナンバリングコード] SOC-0-L-4	[種別] 演習	[科コース(専攻)] ビジネス・食物・保育	[授業時間]
添付ファイル			

関連するDPと学修成果	[関連するDP] DP5 [知識・理解] ○地域課題解決力 △チームワーク・リーダーシップ △生涯学習力と自己管理能力 [態度・志向] ◎論理的思考力・問題解決力 [技能・表現] [思考・判断]
アクティブラーニング	調査学習、ディスカッション
ICTの活用	インターネットを活用した調査学習、Googleフォームの活用
地域の学修	該当あり
授業の概要とキーワード	「和歌山特産の野菜と果物で健康寿命を延ばそうプロジェクト」というテーマで、和歌山県民の野菜と果物の摂取量の現状と生活習慣病の現状を理解する。健康寿命を延伸するために、自分自身の現状を理解するとともに和歌山県特産の野菜、果物の効用について学び、得た知識を和歌山県民に還元するため、啓発リーフレットを作成して配布する。 【健康寿命、生活習慣病、野菜・果物摂取、媒体作成】
実務経験と授業内容	管理栄養士実務経験者が担当して、和歌山特産の野菜と果物で健康寿命を延ばそうプロジェクトを実施する。
学修成果の領域 学生の到達目標◎	〈思考・判断〉 データをもとに問題点を見出し、解決のための手段を検討する。
学修成果の領域 学生の到達目標○	〈態度・志向〉 問題解決のための手段を効果的に提案できる。
学修成果の領域 学生の到達目標△	〈態度・志向〉 協働して、問題解決のための手段を検討することができる。
学修成果の領域 学生の到達目標△	〈態度・志向〉 積極的にプロジェクトに取り組むことができる。
授業のテーマ及び内容	01 9/20 和歌山の現状を知ろう。(森岡・和歌山県立医科大学 岡田) 国民栄養・健康調査のデータを分析する。 ナッジ理論を理解する。 02 10/11 生産者を訪ねて実態を知ろう。(森岡・若林・中尾・大須賀) 収穫体験を通して、生産状況の実態を調査する。 03 11/8 リーフレット・レシピ作成(森岡・若林・中尾・大須賀・和歌山県立医科大学 岡田) リーフレットを作成する。 レシピを作成して、試作する。 04 11/29 実地調査(森岡・若林・中尾・大須賀) リーフレット、レシピを配布する。 質問紙を用いた実地調査を行う。 05 1/17 成果発表(森岡・若林・中尾・大須賀・和歌山県立医科大学 岡田) 分析したデータを発表する。
【期末試験】評価の割合と観点	
【課題】評価の割合と観点	〈思考・判断〉50% データをもとに問題点を見出し、解決のための手段を検討できたか。 〈態度・志向〉30% 問題解決のための手段を効果的に提案できたか。
【平常点】評価の割合と観点	〈態度・志向〉10% 協働して、問題解決のための手段を検討することができたか。 〈態度・志向〉10% 積極的にプロジェクトに取り組むことができたか。
【その他】評価の割合と観点	
教科書	
参考書	『改訂健康管理論』宮城重二編著 建帛社 『100年ヘルスケアバイブルⅠ』日本健康生活推進協会編 法研 『100年ヘルスケアバイブルⅡ』日本健康生活推進協会編 法研

課題・試験等の フィードバック	
予習・復習の内容 と時間	課題解決のための情報収集を行う。 240分
免許・資格	特になし
受講要件等	特になし
オフィスアワー	毎週金曜日 昼休憩時間 健康栄養教育研究室
備考	日程は受講者との相談により変更する場合があります。